



第2次能代市子ども読書活動 推進計画を策定しました

子どもにとって読書は、言葉を学び、他人を思いやる心を育み、多様な価値観と想像力を養う、自己を形成するうえで重要な礎となるものです。本市の子どもたちが気軽に読書に親しむことができる環境の整備を目指し、令和2年4月から5年間の「第2次能代市子ども読書活動推進計画」を策定しました。計画書は能代図書館や二ツ井図書館に備えるほか、市ホームページでもご覧いただけます。

問合せ 生涯学習・スポーツ振興課 ☎73-5285



子どもの読書活動の現状と課題

現在、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化し、情報や知識の習得方法、読書の在り方にも影響が及んでいます。

また、子どもたちは読書活動以外にも、部活動やスマートフォン、インターネットといった余暇の過ごし方の選択肢が増えるなどの要因で、成長とともに読書から遠ざかる傾向にあります。

しかし読書離れが心配される一方で、読書が好きな子どもや読書が大切であると感じ

ている大人は多く、秋田県学習状況調査や市民意識調査の結果にもそれらが反映されています。

このことから、子どもたちの読書意欲を向上させ、不読率の低下に繋がる取り組みを継続して実行していくことが重要となります。加えて、家庭・地域・学校などがこれまでに以上に連携を深め、子どもが気軽に読書に親しむことができる環境の整備に努めていくことが求められます。

本市の読書活動に関する調査結果

秋田県学習状況調査（H30実施）

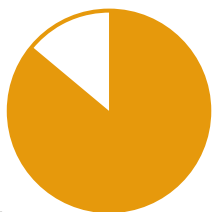
設問

「読書は好きだ」

回答

「当てはまる」or
「どちらかといえば当てはまる」

➡ **80%以上**



市民意識調査（H30実施）

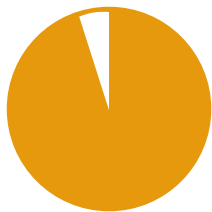
設問

「子どもたちにとって読書は
大切だと思うか」

回答

「とても思う」or「思う」

➡ **95.5%**



第2次能代市子ども読書活動推進計画の体系

基本姿勢

- ①子どもの発達段階に応じた取り組みを推進
- ②家庭・地域・学校などの連携を基本として事業を展開

上記の基本姿勢に基づき、次の目標を掲げ、家庭・地域・学校などにおける子どもの読書活動の推進に取り組んでいきます。

目標

本市の子どもが
気軽に読書に親しむことができる
環境の整備を目指します

施策

家庭における子どもの読書活動の推進

【取り組み】

- ①家庭での読み聞かせを推進します
例…読み聞かせの啓発・支援
- ②子どもと大人と一緒に本に親しめる機会を提供します
例…「家族で読書」運動の普及・啓発

地域における子どもの読書活動の推進

【取り組み】

- ①図書館において子どもへのサービスの充実に努めます
例…図書の充実や、多様なニーズに応じた学習・読書活動の支援
- ②関係機関が連携して子どもの読書活動を推進します
例…ボランティア・放課後児童クラブ・学校などへの図書館による団体貸し出し

学校などにおける子どもの読書活動の推進

【取り組み】

- ①保育所・認定こども園における読書環境の充実に努めます
例…積極的な読み聞かせの実施や啓発
- ②小・中学校における読書環境の充実に努めます
例…学校図書館の図書の充実と利用促進

目標指標

指標① 不読率

1カ月に1冊も本を読まない人の割合。この不読率が県平均よりも下回ることを目指します。

指標②

人口1人当たりの図書館来館数
図書館来館者数を各年9月末時点の人口で割り返して算出。子どもから大人まで広く本や図書館に親しんでもらうことを目指します。

【目標値】

不読率	県学習状況調査による不読率を県平均より下回る
人口1人当たりの図書館来館数	5年後（令和6年度）の目標 2.3回
	基準値 平成30年度 114,362人 ÷ 53,435人(人口) = 2.14回

つなげよう！読書の“わ”

【計画イメージ図】

